

喜びのテープを切る大村・東彼のアンカー久保奈津子 長崎新聞社前



県下一周駅伝

2位長崎、

3位西彼

大村・東彼2年ぶりV

総合順位

- | | |
|----|-------|
| 1 | 大村・東彼 |
| 2 | 長崎 |
| 3 | 西北松 |
| 4 | 北高・松浦 |
| 5 | 南佐世 |
| 6 | 佐早 |
| 7 | 諫五 |
| 8 | 五対 |
| 9 | 対老 |
| 10 | 老平 |
| 11 | 平福 |
| 12 | 福 |

女子総合は南高・島原が連覇

第51回都市対抗県下一周駅伝大会(主催・長崎新聞社、長崎陸上競技協会)最終日は十七日、南高小浜町から島原半島を一周、諫早市を経て長崎市茂里町の長崎新聞社前にゴールする16区間、127・3キロのコースで競い、大村・東彼が2日目に奪った首位の座を守り続け、二年ぶりに十三度目の優勝を飾った。

初日、大村・東彼は少差で長崎に首位を許したものの、2日目は第一区からトップを奪い、累計で2位長崎に8分20秒の大差をつけた。大村・東彼は最終日に西彼に日間首位を譲ったが、逆転で連覇を狙う長崎を振り切り、アンカーの久保奈津子(康真堂印刷)が三日間の累計タイム21時間18分06秒でフィニッシュした。2位は長崎で、9分52秒差。女子総合は南高・島原が52分06秒で優勝した。